

ダイワ・インド株ファンド (愛称：パワフル・インド)

運用報告書(全体版)

第49期（決算日 2020年9月7日）

第50期（決算日 2020年12月7日）

(作成対象期間 2020年6月9日～2020年12月7日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、インドの企業の株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	約15年間（2008年6月13日～2023年6月7日）		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・インド株マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・インド株マザーファンド	インドまたはその他の国の金融商品取引所に上場（上場予定を含みます。）するインドの企業の株式およびDR（預託証券）	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

最近10期の運用実績

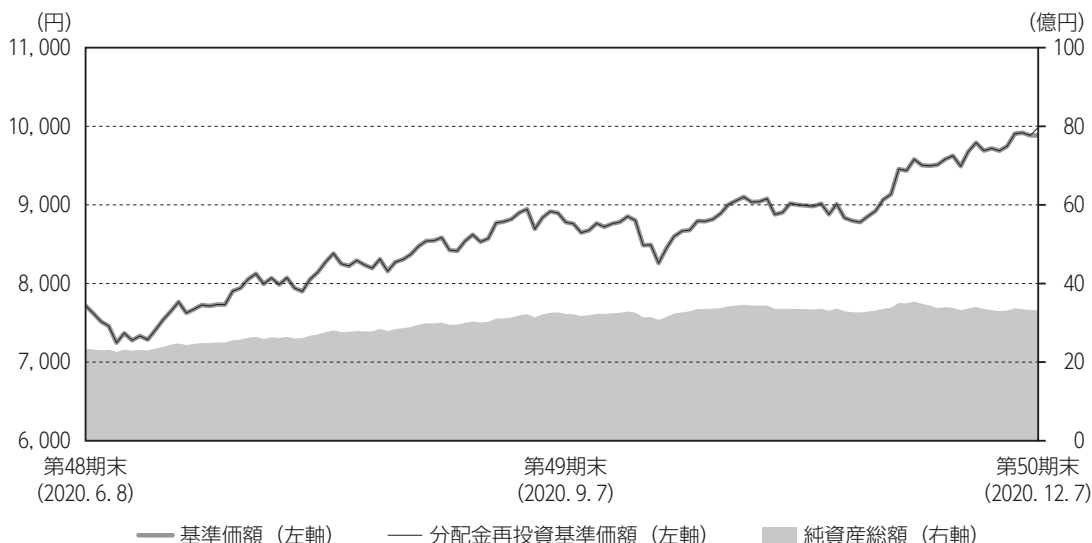
決 算 期	基 準 価 額			MSCIインド指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
41期末(2018年 9 月 7 日)	9,372	0	△ 2.4	15,508	3.0	90.5	3.2	2,947
42期末(2018年12月 7 日)	8,785	0	△ 6.3	14,514	△ 6.4	92.9	3.0	2,861
43期末(2019年 3 月 7 日)	9,131	0	3.9	15,338	5.7	92.9	3.0	2,916
44期末(2019年 6 月 7 日)	9,560	0	4.7	15,781	2.9	95.1	3.4	2,791
45期末(2019年 9 月 9 日)	8,659	0	△ 9.4	14,026	△ 11.1	93.1	3.3	2,596
46期末(2019年12月 9 日)	9,604	0	10.9	15,334	9.3	92.3	3.5	2,790
47期末(2020年 3 月 9 日)	8,389	0	△ 12.7	13,098	△ 14.6	93.2	3.6	2,305
48期末(2020年 6 月 8 日)	7,718	0	△ 8.0	12,956	△ 1.1	93.2	3.6	2,341
49期末(2020年 9 月 7 日)	8,780	0	13.8	14,638	13.0	94.4	2.9	3,228
50期末(2020年12月 7 日)	9,884	100	13.7	16,358	11.8	94.5	3.2	3,316

- (注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注2) MSCIインド指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIインド指数（配当込み、インド・ルピーベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIインド指数（配当込み、インド・ルピーベース）は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第49期首：7,718円

第50期末：9,884円（既払分配金100円）

騰落率：29.4%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

インド株式に投資した結果、インド国内における段階的な経済活動の再開や新型コロナウイルスの感染拡大ペースの鈍化、新型コロナウイルスに対するワクチンの開発進展などを好感して保有株式が上昇したことから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・インド株ファンド

	年 月 日	基 準 価 額		MSCIインド指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
		円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %		
第49期	(期首) 2020年 6 月 8 日	7,718	—	12,956	—	93.2	3.6
	6 月末	7,714	△ 0.1	12,967	0.1	93.7	3.4
	7 月末	8,195	6.2	13,888	7.2	93.4	3.2
	8 月末	8,945	15.9	14,935	15.3	94.6	3.0
	(期末) 2020年 9 月 7 日	8,780	13.8	14,638	13.0	94.4	2.9
第50期	(期首) 2020年 9 月 7 日	8,780	—	14,638	—	94.4	2.9
	9 月末	8,667	△ 1.3	14,663	0.2	94.5	2.8
	10 月末	8,799	0.2	14,646	0.1	94.3	2.9
	11 月末	9,689	10.4	15,762	7.7	94.7	3.2
	(期末) 2020年 12 月 7 日	9,984	13.7	16,358	11.8	94.5	3.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2020. 6. 9 ~ 2020. 12. 7)

■インド株式市況

インド株式市況は上昇しました。

インド株式市況は、当作成期首より2020年8月にかけて、インドにおける経済活動の段階的な再開、農業生産の良好な見通しを背景とした農村部の消費拡大期待、政府による経済対策への期待を支援材料に、上昇しました。9月には、中印間の緊張の高まりや欧州における新型コロナウイルスの感染再拡大などを受けて一時下落する局面があったものの、その後は、インドにおける新型コロナウイルスの感染拡大ペースの鈍化などを受けて反発しました。11月から当作成期末にかけては、新型コロナウイルスに対するワクチンの早期実用化期待を受けたインド経済や企業業績回復への楽観的な見方、米国政治の不透明感後退などを背景に上昇しました。

■為替相場

インド・ルピーは、円に対して下落（円高）しました。

インド・ルピー対円為替相場は、当作成期首から2020年8月にかけて横ばい圏で推移しましたが、9月以降は、欧米での新型コロナウイルスの感染再拡大や経済活動の再制限の動きを背景とした投資家のリスク回避姿勢の強まりから、下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・インド株マザーファンド

企業の成長力などに着目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行ってまいります。セクターでは、農村部の消費拡大の恩恵が期待され、業績見通しが相対的に堅調と見込まれる銘柄を中心に、消費関連セクターに注目しています。個別銘柄では、財務内容が良好で相対的に高い利益成長が見込まれる企業への投資を継続する方針です。

ポートフォリオについて

(2020. 6. 9 ~ 2020. 12. 7)

■当ファンド

「ダイワ・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

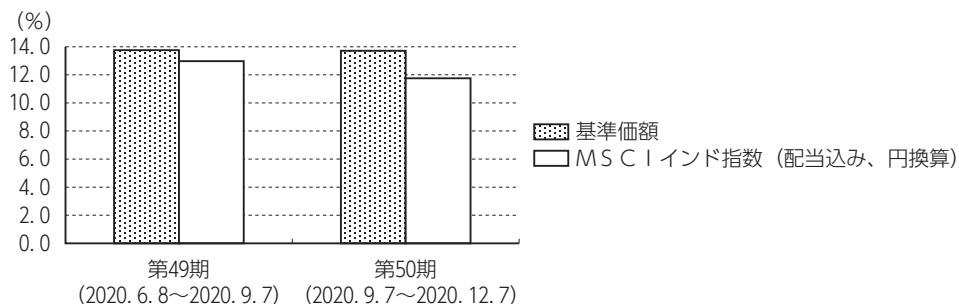
■ダイワ・インド株マザーファンド

利益成長が堅調と見込まれる銘柄に分散投資を行いました。業種では、堅調な住宅ローンの拡大や保有資産の改善が見込まれた金融セクター、インフラ（社会基盤）投資の恩恵が見込まれた素材セクターなどを組入上位としました。個別銘柄では、中期的な利益成長を見込み消費財メーカーなどを買い付けました。一方、利益確定のため証券預託機関などを売却しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。第49期は基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		第49期	第50期
		2020年6月9日 ～2020年9月7日	2020年9月8日 ～2020年12月7日
当期分配金（税込み）	(円)	—	100
対基準価額比率	(%)	—	1.00
当期の収益	(円)	—	100
当期の収益以外	(円)	—	—
翌期繰越分配対象額	(円)	3,006	3,649

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第49期	第50期
(a) 経費控除後の配当等収益	18.49円	✓ 36.07円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	✓ 705.65
(c) 収益調整金	2,823.43	2,842.56
(d) 分配準備積立金	164.57	165.14
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	3,006.51	3,749.43
(f) 分配金	0.00	100.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	3,006.51	3,649.43

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・インド株マザーファンド

企業の成長力などに着目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行ってまいります。セクターでは、農村部での消費拡大の恩恵が期待される銘柄や、経済活動の再開に伴い業績の回復が見込まれる銘柄を中心に、消費関連セクターに注目しています。個別銘柄では、財務内容が良好で相対的に高い利益成長が見込まれる企業への投資を継続する方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	第49期～第50期 (2020. 6. 9～2020. 12. 7)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	79円	0. 921%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は8, 617円です。
(投 信 会 社)	(38)	(0. 439)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(38)	(0. 439)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0. 044)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	17	0. 200	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(17)	(0. 197)	
(先物・オプション)	(0)	(0. 003)	
有価証券取引税	8	0. 091	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(8)	(0. 091)	
そ の 他 費 用	16	0. 183	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(11)	(0. 124)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(5)	(0. 057)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	120	1. 395	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

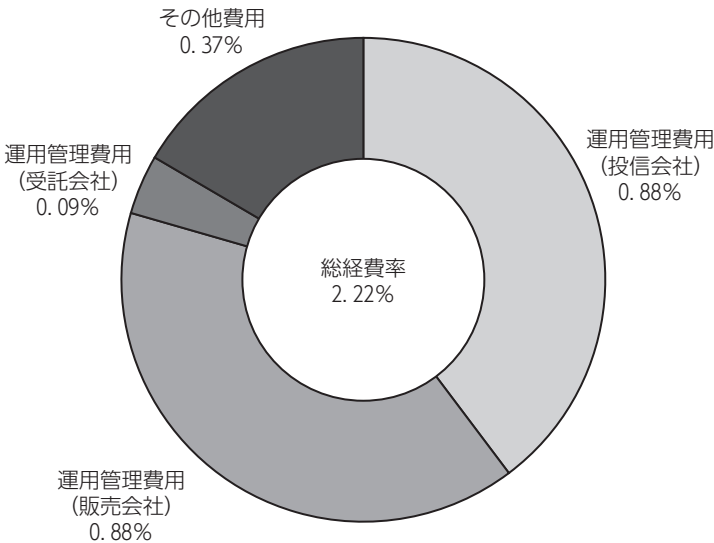
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.22%です。



- (注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年6月9日から2020年12月7日まで)

決 算 期	第 49 期 ～ 第 50 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・インド株 マザーファンド	430,631	691,000	304,125	554,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2020年6月9日から2020年12月7日まで)

項 目	第 49 期 ～ 第 50 期
	ダイワ・インド株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,895,296千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,961,343千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.64

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第48期末	第 50 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・インド株 マザーファンド	1,553,945	1,680,450	3,284,608

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年12月7日現在

項 目	第 50 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・インド株マザーファンド	3,284,608	96.1
コール・ローン等、その他	133,384	3.9
投資信託財産総額	3,417,992	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、12月7日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝104.08円、1インド・ルピー＝1.42円です。

(注3) ダイワ・インド株マザーファンドにおいて、第50期末における外貨建純資産(3,373,777千円)の投資信託財産総額(3,430,401千円)に対する比率は、98.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年9月7日)、(2020年12月7日)現在

項 目	第49期末	第50期末
(A) 資産	3,262,254,375円	3,417,992,468円
コール・ローン等	65,433,225	90,384,021
ダイワ・インド株マザーファンド(評価額)	3,196,821,150	3,284,608,447
未収入金	—	43,000,000
(B) 負債	33,540,257	101,750,420
未払収益分配金	—	33,550,799
未払解約金	20,884,217	52,807,181
未払信託報酬	12,618,478	15,309,407
その他未払費用	37,562	83,033
(C) 純資産総額(A－B)	3,228,714,118	3,316,242,048
元本	3,677,433,034	3,355,079,949
次期繰越損益金	△ 448,718,916	△ 38,837,901
(D) 受益権総口数	3,677,433,034口	3,355,079,949口
1万口当り基準価額(C/D)	8,780円	9,884円

* 第48期末における元本額は3,033,156,578円、当作成期間(第49期～第50期)中における追加設定元本額は1,251,148,652円、同解約元本額は929,225,281円です。

* 第50期末の計算口数当りの純資産額は9,884円です。

* 第50期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は38,837,901円です。

■損益の状況

第49期 自 2020年6月9日 至 2020年9月7日
第50期 自 2020年9月8日 至 2020年12月7日

項 目	第49期	第50期
(A) 配当等収益	△ 3,991円	△ 3,606円
受取利息	239	487
支払利息	△ 4,230	△ 4,093
(B) 有価証券売買損益	363,196,907	415,386,852
売買益	377,050,390	452,462,293
売買損	△ 13,853,483	△ 37,075,441
(C) 信託報酬等	△ 12,656,040	△ 15,355,142
(D) 当期損益金 (A+B+C)	350,536,876	400,028,104
(E) 前期繰越損益金	△ 466,904,008	△ 95,766,009
(F) 追加信託差損益金	△ 332,351,784	△ 309,549,197
(配当等相当額)	(1,038,300,023)	(953,702,035)
(売買損益相当額)	(△1,370,651,807)	(△1,263,251,232)
(G) 合計 (D+E+F)	△ 448,718,916	△ 5,287,102
(H) 収益分配金	—	△ 33,550,799
次期繰越損益金 (G+H)	△ 448,718,916	△ 38,837,901
追加信託差損益金	△ 332,351,784	△ 309,549,197
(配当等相当額)	(1,038,300,023)	(953,702,035)
(売買損益相当額)	(△1,370,651,807)	(△1,263,251,232)
分配準備積立金	67,325,194	270,711,296
繰越損益金	△ 183,692,326	—

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	第49期	第50期
(a) 経費控除後の配当等収益	6,802,120円	12,103,532円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	236,752,327
(c) 収益調整金	1,038,300,023	953,702,035
(d) 分配準備積立金	60,523,074	55,406,236
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,105,625,217	1,257,964,130
(f) 分配金	0	33,550,799
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,105,625,217	1,224,413,331
(h) 受益権総口数	3,677,433,034□	3,355,079,949□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	第50期
	100円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金 (特別分配金)」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金 (特別分配金)、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金 (特別分配金) が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金 (特別分配金) を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ダイワ・インド株マザーファンド

運用報告書 第14期（決算日 2020年12月7日）

（作成対象期間 2019年12月10日～2020年12月7日）

ダイワ・インド株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	インドまたはその他の国の金融商品取引所に上場（上場予定を含みます。）するインドの企業の株式およびD R（預託証書）
株式組入制限	無制限

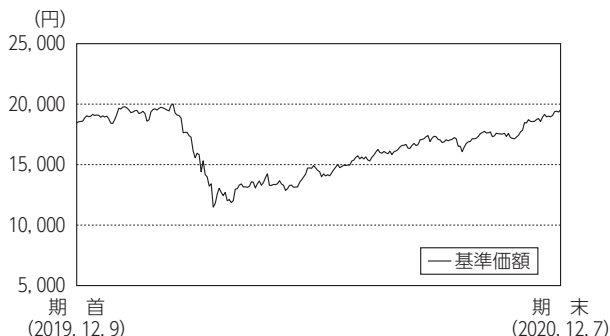
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		MSCIインド指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %	%	%
(期首) 2019年12月9日	18,434	—	15,224	—	93.2	3.5
12月末	19,008	3.1	15,788	3.7	94.9	3.6
2020年1月末	19,224	4.3	15,700	3.1	95.2	3.5
2月末	18,835	2.2	15,176	△0.3	95.6	3.6
3月末	12,440	△32.5	10,403	△31.7	94.0	3.8
4月末	13,903	△24.6	11,845	△22.2	94.1	3.8
5月末	13,739	△25.5	11,845	△22.2	94.8	3.7
6月末	14,923	△19.0	12,875	△15.4	94.6	3.5
7月末	15,892	△13.8	13,789	△9.4	94.4	3.3
8月末	17,397	△5.6	14,828	△2.6	95.6	3.0
9月末	16,879	△8.4	14,558	△4.4	95.4	2.9
10月末	17,167	△6.9	14,541	△4.5	95.2	2.9
11月末	18,951	2.8	15,649	2.8	95.7	3.2
(期末) 2020年12月7日	19,546	6.0	16,241	6.7	95.4	3.3

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) MSCIインド指数 (配当込み、円換算) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIインド指数 (配当込み、インド・ルピーベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIインド指数 (配当込み、インド・ルピーベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：18,434円 期末：19,546円 騰落率：6.0%

【基準価額の主な変動要因】

インド株式に投資した結果、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大から一時下落するも、インド国内における段階的な経済活動の再開やワクチンの開発進展などを好感して保有株式が上昇したことから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○インド株式市況

インド株式市況は上昇しました。

インド株式市況は、当作成期首より2020年1月中旬までは、米中通商協議の進展やインド政府による追加の景気刺激策への期待などを支援材料に上昇しました。しかし1月下旬から3月にかけては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を背景に世界的に投資家心理が悪化する中、インド国内においても感染拡大が進み、経済活動の停滞が意識されて大きく値を下げました。4月から8月にかけては、欧米での感染拡大のピークアウト期待に加え、農業生産の良好な見通しを背景とした農村部の消費拡大期待や、インド政府による追加の経済対策期待などを背景に、堅調な展開となりました。9月には、中印間の緊張の高まりや欧州における新型コロナウイルスの感染再拡大などを受けて一時下落する局面があったものの、その後は、インドにおける新型コロナウイルスの感染拡大ペースの鈍化などを受けて反発しました。11月から当作成期末にかけては、新型コロナウイルスに対するワクチンの早期実用化期待を受けたインド経済や企業業績回復への楽観的な見方や米国政治の不透明感後退などを背景に上昇しました。

○為替相場

インド・ルピーは、円に対して下落 (円高) しました。

インド・ルピー対円為替相場は、当作成期首より2020年2月までは横ばい圏で推移しました。3月に入ると、新型コロナウイルスによる世界的な投資家心理の悪化に加え、国内での感染拡大や都市封鎖措置を受けて、対円で大きく下落しました。その後4月から当作成期末にかけては横ばい圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

企業の成長力などに着目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することを目指して運用を行ってまいります。セクターでは、相対的に株価バリュエーションが割安な金融セクターやコミュニケーション・サービスセクターなどに注目しています。個別銘柄では、財務内容が良好で相対的に高い利益成長が見込まれる企業への投資を継続する方針です。

◆ポートフォリオについて

利益成長が堅調と見込まれる銘柄に分散投資を行いました。業種では、堅調な住宅ローンの拡大や保有資産の改善が見込まれた金融セクター、インフラ (社会基盤) 投資の恩恵が見込まれた素材セクターなどを組入上位としました。個別銘柄では、中期的な利益成長を見込み消費財メーカーなどを買い付けました。一方、利益確定のため証券預託機関などを売却しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

企業の成長力などに着目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行ってまいります。セクターでは、農村部での消費拡大の恩恵が期待される銘柄や、経済活動の再開に伴い業績の回復が見込まれる銘柄を中心に、消費関連セクターに注目しています。個別銘柄では、財務内容が良好で相対的に高い利益成長が見込まれる企業への投資を継続する方針です。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	59円 (58)
(先物・オプション)	(1)
有価証券取引税 (株式)	26 (26)
その他費用 (保管費用)	28 (36)
(その他)	(△ 8)
合 計	113

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

※その他費用のその他は、インド税還付支払いの戻しにより、マイナスの費用(収入)となっています。

■主要な売買銘柄 株 式

(2019年12月10日から2020年12月 7 日まで)

当 期				期			
買 付		金 額		売 付		金 額	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
HDFC BANK LIMITED (インド)	58.5	84,671	1,447	HDFC BANK LIMITED (インド)	46	85,421	1,856
MARUTI SUZUKI INDIA LTD (インド)	9.5	79,243	8,341	INFOSYS LTD (インド)	55.2	76,825	1,391
INFOSYS LTD (インド)	57.9	72,515	1,252	BRITANNIA INDUSTRIES LTD (インド)	12.6	62,007	4,921
RELIANCE INDUSTRIES LTD (インド)	29.8	69,948	2,347	JK CEMENT LTD (インド)	27.485	55,995	2,037
ITC LTD (インド)	229.3	64,930	283	CENTRAL DEPOSITORY SERVICES (インド)	74.4	48,881	657
HINDUSTAN UNILEVER LTD (インド)	19.2	61,679	3,212	LARSEN & TOUBRO LTD (インド)	29.7	42,310	1,424
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE (インド)	18	51,720	2,873	DEEPAK NITRITE LTD (インド)	38.9	41,952	1,078
HINDALCO INDUSTRIES LTD (インド)	167.3	47,397	283	MARUTI SUZUKI INDIA LTD (インド)	4.2	41,440	9,866
BHARTI AIRTEL LTD (インド)	63.5	46,549	733	ULTRATECH CEMENT LTD (インド)	5.7	37,506	6,580
ABB INDIA LTD (インド)	30.4	44,334	1,458	ASIAN PAINTS LTD (インド)	14.4	35,391	2,457

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■売買および取引の状況

(1)株 式

(2019年12月10日から2020年12月 7 日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 398 (—)	千アメリカ・ドル 414 (—)	百株 223	千アメリカ・ドル 301
	インド	百株 22,042.26 (1,333.24)	千インド・ルピー 1,068,046 (7,611)	百株 18,620.84	千インド・ルピー 964,955

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

(2)先物取引の種別取引状況

(2019年12月10日から2020年12月 7 日まで)

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国	株式先物取引	百万円 1,124	百万円 1,122	百万円 —	百万円 —

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・インド株マザーファンド

■組入資産明細表

(1)外国株式

銘 柄		期 首	当	期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ) ICICI BANK LTD-SPON ADR		1, 153	1, 328	1, 836	191, 155	金融
アメリカ・ドル通貨計	株 数、金 額	1, 153	1, 328	1, 836	191, 155	
	銘柄数<比率>	1 銘柄	1 銘柄		<5. 6%>	
		百株	百株	千インド・ルピー	千円	
(インド) CHOLAMANDALAM INVESTMENT AND		1, 306	906	33, 499	47, 569	金融
ESCORTS LTD		—	116	16, 615	23, 594	資本財・サービス
ALKEM LABORATORIES LTD		—	69	19, 757	28, 055	ヘルスケア
CROMPTON GREAVES CONSUMER EL		—	722	24, 028	34, 119	一般消費財・サービス
PAGE INDUSTRIES LTD		—	5	12, 006	17, 049	一般消費財・サービス
SRF LTD		31	—	—	—	素材
PHOENIX MILLS LTD		—	160	11, 931	16, 942	不動産
JK CEMENT LTD		233. 85	—	—	—	素材
ICICI LOMBARD GENERAL INSURA		—	169	24, 509	34, 803	金融
SBI LIFE INSURANCE CO LTD		273	—	—	—	金融
AU SMALL FINANCE BANK LTD		229	—	—	—	金融
L&T TECHNOLOGY SERVICES LTD		175. 24	—	—	—	資本財・サービス
HDFC ASSET MANAGEMENT CO LTD		85	64	16, 583	23, 548	金融
KPIT TECHNOLOGIES LTD		1, 057. 39	—	—	—	情報技術
CHALET HOTELS LTD		531. 74	1, 697. 03	30, 792	43, 725	一般消費財・サービス
SKF INDIA LTD		42. 16	42. 16	7, 103	10, 086	資本財・サービス
DEEPAK NITRITE LTD		265	317	26, 788	38, 039	素材
CITY UNION BANK LTD		639	—	—	—	金融
NAVIN FLUORINE INTERNATIONAL		—	56	14, 346	20, 372	素材
ICICI SECURITIES LTD		—	228	10, 216	14, 507	金融
RELIANCE INDUSTRIES-PARTLY P		—	43. 33	4, 560	6, 475	エネルギー
AXIS BANK LTD		1, 053	1, 346	82, 711	117, 450	金融
MARUTI SUZUKI INDIA LTD		79	132	103, 001	146, 262	一般消費財・サービス
COLGATE PALMOLIVE (INDIA)		196	81	12, 480	17, 722	生活必需品
ASHOK LEYLAND LTD		1, 456	3, 841	36, 412	51, 706	資本財・サービス
ASIAN PAINTS LTD		240	96	23, 412	33, 245	素材
HINDUSTAN UNILEVER LTD		146	281	61, 376	87, 153	生活必需品
STATE BANK OF INDIA		2, 428	1, 797	47, 350	67, 238	金融
POWER GRID CORP OF INDIA LTD		760	—	—	—	公益事業
CONTAINER CORP OF INDIA LTD		462. 05	—	—	—	資本財・サービス
TITAN CO LTD		—	75	10, 778	15, 305	一般消費財・サービス
BHARAT PETROLEUM CORP LTD		420	235	9, 219	13, 091	エネルギー
NATIONAL ALUMINIUM CO LTD		1, 067. 19	—	—	—	素材
MARICO LTD		752	—	—	—	生活必需品
ULTRATECH CEMENT LTD		94	85	43, 276	61, 453	素材
KOTAK MAHINDRA BANK LTD		435	526	97, 112	137, 900	金融
ADITYA BIRLA FASHION AND RET		—	830	13, 259	18, 828	一般消費財・サービス
BRITANNIA INDUSTRIES LTD		66	—	—	—	生活必需品

銘柄		期首	当	期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千インド・ルピー	千円	
CUMMINS INDIA LTD		236	—	—	—	資本財・サービス
DIVI'S LABORATORIES LTD		174	201	74,610	105,946	ヘルスケア
MOTHERSON SUMI SYSTEMS LTD		735	—	—	—	一般消費財・サービス
SHREE CEMENT LTD		16	17	42,351	60,139	素材
TECH MAHINDRA LTD		284	294	27,139	38,537	情報技術
THERMAX LTD		148.92	—	—	—	資本財・サービス
AIA ENGINEERING LTD		34.77	—	—	—	資本財・サービス
GODREJ PROPERTIES LTD		199	217	26,046	36,986	不動産
TVS MOTOR CO LTD		187	492	24,506	34,799	一般消費財・サービス
MULTI COMMODITY EXCH INDIA		170	145	22,707	32,244	金融
PRESTIGE ESTATES PROJECTS		366	—	—	—	不動産
IPCA LABORATORIES LTD		—	55	12,381	17,582	ヘルスケア
BAJAJ FINANCE LTD		41	51	24,864	35,307	金融
MAHINDRA & MAHINDRA FIN SECS		688	2,983	50,054	71,077	金融
HINDALCO INDUSTRIES LTD		1,277	2,394	60,496	85,904	素材
TATA CONSULTANCY SVCS LTD		—	75	20,456	29,048	情報技術
INFOSYS LTD		1,631	1,658	188,124	267,137	情報技術
LARSEN & TOUBRO LTD		616.9	531.9	61,141	86,821	資本財・サービス
DR. REDDY'S LABORATORIES		34	73	35,832	50,882	ヘルスケア
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE		48	164	36,832	52,302	金融
HDFC BANK LIMITED		1,329	1,454	201,466	286,082	金融
RELIANCE INDUSTRIES LTD		577	738	143,670	204,011	エネルギー
ITC LTD		—	2,293	45,447	64,535	生活必需品
MAHINDRA & MAHINDRA LTD		—	324	24,317	34,531	一般消費財・サービス
HERO MOTOCORP LTD		111.7	91.7	29,164	41,413	一般消費財・サービス
BHARTI AIRTEL LTD		1,070.13	1,394.13	68,835	97,745	コミュニケーション・サービス
ABB INDIA LTD		199.55	304	35,095	49,835	資本財・サービス
AMBUJA CEMENTS LTD		700	1,529	38,614	54,833	素材
DABUR INDIA LTD		216	—	—	—	生活必需品
HCL TECHNOLOGIES LTD		594	627	53,827	76,435	情報技術
INDIAN HOTELS CO LTD		1,064	—	—	—	一般消費財・サービス
インド・ルピー通貨計	株数、金額	27,270.59	32,025.25	2,141,118	3,040,387	
	銘柄数<比率>	54銘柄	50銘柄		<89.8%>	
ファンド合計	株数、金額	28,423.59	33,353.25	—	3,231,543	
	銘柄数<比率>	55銘柄	51銘柄		<95.4%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘 柄 別		当 期 末	
		買 建 額	売 建 額
		百万円	百万円
外国	SGX NIFTY 50 (シンガポール)	110	—

（注１）外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

（注２）評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年12月 7 日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	3, 231, 543	94. 2
コール・ローン等、その他	198, 857	5. 8
投資信託財産総額	3, 430, 401	100. 0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。

（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、12月7日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝104. 08円、1インド・ルピー＝1. 42円です。

（注３）当期末における外貨建純資産（3, 373, 777千円）の投資信託財産総額（3, 430, 401千円）に対する比率は、98. 3％です。

■損益の状況

当期 自 2019年12月10日 至 2020年12月 7 日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	29, 852, 249円
受取配当金	26, 069, 948
受取利息	51, 552
その他収益金	3, 744, 226
支払利息	△ 13, 477
(B) 有価証券売買損益	315, 179, 691
売買益	694, 993, 520
売買損	△ 379, 813, 829
(C) 先物取引等損益	9, 889, 246
取引益	51, 346, 004
取引損	△ 41, 456, 758
(D) その他費用	△ 4, 757, 198
(E) 当期損益金 (A + B + C + D)	350, 163, 988
(F) 前期繰越損益金	1, 347, 025, 072
(G) 解約差損益金	△ 405, 935, 648
(H) 追加信託差損益金	363, 078, 897
(I) 合計 (E + F + G + H)	1, 654, 332, 309
次期繰越損益金 (I)	1, 654, 332, 309

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年12月 7 日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3, 430, 401, 082円
コール・ローン等	133, 571, 586
株式（評価額）	3, 231, 543, 432
未収入金	2, 830, 976
未収配当金	101, 552
差入委託証拠金	62, 353, 536
(B) 負債	43, 000, 000
未払解約金	43, 000, 000
(C) 純資産総額 (A - B)	3, 387, 401, 082
元本	1, 733, 068, 773
次期繰越損益金	1, 654, 332, 309
(D) 受益権総口数	1, 733, 068, 773口
1万口当り基準価額 (C / D)	19, 546円

* 期首における元本額は1, 597, 212, 022円、当作成期間中における追加設定元本額は639, 921, 103円、同解約元本額は504, 064, 352円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・インド株マザーファンド1, 680, 450, 449円、ダイワ／フィデリティ・アジア3資産分散ファンド52, 618, 324円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は19, 546円です。